奈良高等学校保護者からの意見

【県教育委員会の取組について】

〇これまで何故、奈良高校の耐震化が放置されたのか。

〇放置したのは大人の責任、これを子どもに押しつけないでほしい。

〇県教育委員会の失態でこうなった。

【仮設対応について】

〇仮設校舎を１日も早く設置してほしい。９ヶ月もかからないはず。

〇東グランドでの仮設校舎であれば、全学年分の教室が確保できるのではないか。

〇震災が発生し何かあれば訴えられると言うことを認識すべき。

【旧城内高校学舎利用について】

〇学年で分断すると、授業だけでなく、行事、部活等も心配。

〇仮設校舎で全学年を過ごさせたい。

〇生命に拘わることであり、一刻も早く旧城内高校学舎へ移してほしい。

〇旧城内高校学舎以外にないのか。３学年一緒に移れる場所を探してほしい。

〇非常事態なので、特別教室も普通教室に利用するなどして３学年全て移してほしい。

〇県教育委員会から直接子どもたちに話す機会をつくってほしい。

〇旧城内高校学舎に移る場合、十分な教員の配置をしてほしい。

〇シャトルバスを出して、部活を全学年そろってできるようにしてほしい。

【現校舎の使用について】

〇壁の亀裂も放置されている。すぐに何か対処してほしい。

〇Is値０．３の建物をそのまま使うのは止めてほしい。補強してほしい。

〇１０年以上前の診断結果ではなく、有識者に耐震性能など安全性を再確認すべき。

〇最新の工法、知恵を取り入れて、早期に対応してもらいたい。

〇部活で体育館を使用することはやめてほしい。

【その他】

〇日常の維持管理など、しっかりと予算をつけてもらいたい。

〇県内の中学校にも情報を発信してほしい。

〇通常の避難経路ではなく、Is値０．３未満の建物の避難経路の検討も必要。

〇有識者の検査による正確な情報をもとに議論をしてもらいたい。